

農林水産商工常任委員会資料

(平成24年3月15日)

項目

- 1 崎津地区メガソーラー事業について・・・・・・・・・・ 1

企 業 局

崎津地区メガソーラー事業について

平成24年 3月15日
環境立県推進課
企業局経営企画課

1 事業の概要

事業者	SBエナジー株式会社（ソフトバンク（株）の完全子会社）		
所在地	米子市葭津、大崎		
土地面積	49.1 ha（土地は借地契約）		
	（内訳）工業団地（鳥取県企業局）	24.5 ha	
	商業用地（米子市土地開発公社）	15.5 ha	
	住宅団地（鳥取県住宅供給公社）	9.1 ha	
設備容量	約30MW（一般家庭の約8,000世帯分相当の消費電力を発電）		
連系距離	約2～3km（中国電力（株）の特別高圧送電線までの距離）		
稼働目標	平成25年秋頃までに		

2 事業体制

SBエナジー（株）及び事業パートナー等の出資による特定目的会社（SPC）が事業主体。SBエナジー（株）は事業の企画・検討を実施。

なお、鳥取県、米子市からの出資はしない。

3 地代の考え方

地代は売電収入の3%を基本とする方向（固定ではなく発電量に比例した額）。

※工事期間中の地代は全額免除。

4 想定される今後の流れ

- 買取価格、買取期間の決定*
- 進出協定調印式
- 各種契約、届出
- 着工
- 基礎工事、設置工事、完成検査
- 竣工

※再生可能エネルギー電気特措法に係る調達価格等算定委員会の人事案を政府が2月15日に国会へ提示し、3月1日に可決。当初の予定より大幅に遅れていることから、買取価格・期間の決定が4月～5月頃になる見込み。